

6

【特別の教科 村民学】

ふるさとを見つめ、自分自身を見つめ、
将来の担い手となる土台を学ぶ「村民学」



特別の教科 村民学

3つの分野で「本物に触れる体験」を通じて学びを進めます。自ら課題を発見し、自己の発想や工夫で仲間と共に課題解決に向けて挑戦する心や資質・能力を身に付けます。

ふるさと学習

各学年に2名ずつの地域コーディネーターが配置されており、村民憲章をもとに白川村の過去・現在・未来について探究的な学びを進めています。

年間 35時間



地域コーディネーターとの相談会

白川びと学

キャリア教育として学年ブロックの学びに合った講師を学校運営協議会学校支援部が繋いでいます。9年間のキャリアステージを見通した学びを進めています。

年間 5~7時間



学校支援部との相談会

未来とくらし

防災 生き抜く知恵と技

災害時の知恵や技をトヨタ白川郷自然学校の専門講師から体験を通して学びます。もしもの時に生き抜くスキルアップ学習として進めています。

年間 4~8時間



シェルターエクスペリエンス

未来とくらし

自然との共存

自然と共に生きていく知恵や技を地域の方から体験を通して学びます。生き物を守る、育てる中で、命の大切さについて学びます。

茅刈り 田作り クロサンショウウオ
火山学習など

